

## 市議選告示日前のラストサンデー

# 日本共産党 金子、高村が合同街頭演説会

日本共産党の金子すぐる議員と高村いさお福祉対策部長は22日告示日前のラストサンデーとなった7月15日、「かわプラザ」前と「かわねや大宮店」前で合同の街頭演説会をおこない、市議選に向けた決意と政策を力強く訴えました。



写真は、かわねや前で訴える  
高村いさお 党・福祉対策部長  
とあいさつする金子すぐる議員



## 一般質問で市政の諸課題を質問②



6月15日の一般質問者は過去最低のわずかに4人でした。日本共産党の金子議員は、「公共交通について」(乗合タクシーと福祉タクシーの充実)、「防災について」(洪水ハザードマップ、久慈川の堤防、原子力災害避難計画・東海第二原発の再稼働)、「教育環境について」(小中学校のエアコン設置)のほか、「市議選前の議会であり、たくさんの市民要望を聞きました。一般質問をおこない会議録にきちんと残しておいた方が良い問題について取りあげました」と前置きし、市政の諸課題を具体的に質問しました(No.536続き)。

### ◆遠くなってしまった投票所と対応

選挙投票区再編により投票所が遠くなってしまったという有権者の困惑に対し、どのような対応をしたのかお聞かせください。

**総務部長答弁** 高齢者等交通弱者への対応策として、再編基準を越えて統合した旧山方第7投票区、旧美和第1投票区、旧御前山投票区において、旧投票所に臨時期日前投票所を開設しました。今後も引き続き、投票状況の検討を続けていきたいと考えています。

**金子議員** 過疎化、高齢化の進む中で「投票所が遠くなって困る」という声は担当部署に届いていないのでしょうか。ひとつの方法として、乗合タクシーの無料券を発行し、利用してもらってはどうか。

**総務部長答弁** ひとつの手段であると考えられますが、現在の乗合タクシーは、大宮・山方地域でそれぞれ2台、美和・緒川・御前山地域が各1台で運行している状況で、運送人員が限られます。現段階で導入することは難しいと考えています。

### ◆日常の買物が困難な方々への対応

身近な商店の減少等で、日常生活に必要な食料品、日常雑貨品等の買物が困難な、いわゆる「買物弱者」対策として実施されている移動販売について質問します。市内の移動販売の実情はどのようになっているのかお聞かせください。

**産業観光部長答弁** 山方・美和・緒川・御前山地域には、週1、2回程度市内および市外の業者が移動販売をおこなっています。なお、以前このような販売をしていましたが、経費面で撤退する業者さんもあります。今後の対策としては、どのような方法が一番良いか、実態調査をするとともに、住民の意見を聞きながら対策を考えていきたいと考えています。

**金子議員** 昨年の7月、総務省は移動販売等の事業の約7割が赤字とする調査結果を公表しました。当市においても、移動販売等の買物弱者を支援する事業に対する助成制度が必要と考えるものです。

### ◆学校給食費保護者負担の軽減

3月議会の一般質問で取りあげました義務教育における保護者負担ですが、憲法で「義務教育は無償とする」とされているにもかかわらず多額の保護者負担があります。今回は、それらの中でも要望の強い学校給食費の軽減について質問します。当市にとっては、更なる軽減を求めるものです。近年、子育て支援の一環として、当市に隣接する自治体は学校給食費を大きく軽減しています。大子町の給食費無料を始め、常陸太田市では半額、城里町では小学校が月額1000円、中学校が月額2000円に保護者負担を引き下げています。当市の学校給食費保護者負担の更なる軽減についての考えをお聞かせください。

**教育部長答弁** 本市の給食費の保護者負担は平成26年度から小学生で月3500円、中学生で月3900円で、平成29年5月現在で県内4番目に低い金額です。市として、給食の費用の一部として1人当たり月約700円相当の材料賄い費の負担をしています。近年、委託料や原材料の高騰がある中、給食費を同額で維持することも保護者負担の軽減になると考えています。

**金子議員** 当市の学校給食費保護者負担のさらなる軽減を強く求めます。

\*次号は  
休みます。